

随想

〈第三十九回〉

受賞を糧に さらなる前進を

市長 米本 弥一郎



昨年度は、さまざまな分野で旭市が全国的な賞をいただきました。

まず農業では、旭市飼料用米生産者協議会・利用者協議会が「全国優良畜産経営管理技術発表会」で中央畜産会長賞を受賞しました。国産自給飼料の安定確保を図り、水田の継承や畜産農家と稲作農家を結び付ける循環型農業の要として、長年にわたり推進してきた飼料用米の取り組みが認められたものです。

健康づくりでは、CCDプロジェクトが「健康寿命をのばそう！アワード」で厚生労働省健康・生活衛生局長優良賞を受賞しました。市と製薬会社、大学病院との官民学による連携や、市職員自らが健康プログラムの考案・実践し、市民や市内企業に広める活動が評価されました。

教育では、第一学校給食センターが「全国学校給食甲子園」で応募総

数1、051件の中から決勝に進む12団体に選ばれ、優秀賞に輝きました。地元の農産物や郷土料理を取り入れるなどの工夫や、食育への取り組みを全国に発信できました。

そして「ロケツურიズムアワード」の地域大賞です。あさひロケーションサービス協議会と旭おっぺし隊が、官民一体でロケの誘致や支援をしてきた実績や、自治体で全国初のロケ弁グランプリ開催などが評価されての受賞となりました。

これらの受賞は、多くの市民や関係者が積み重ねてきた努力の賜物であり「チーム旭」によるまちづくりが高く評価されたことを、とてもうれしく、誇りに思います。合併から20年の節目となる今年度も、この良い流れを途切れさせることなく、次世代につなげていけるよう「チーム旭」で歩みを進めていきましょう。

図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日：午前9時～午後7時
土・日曜日、祝・休日：午前9時～午後5時
今月の休館日／月曜日、18日(金)
閩市図書館 ☎62-2560 <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ
日時／5日(土)、19日(土)
午前10時30分～11時
場所／県立東部図書館3階 研修室

今月のおすすめ



「追跡」

伊岡瞬 著 (文藝春秋)

都内で住宅火災が発生し、3人の遺体が見つかる。夫婦とみられる遺体の死因は失血死で、その子どもは消失。しかし彼らは本当の家族ではなかった…。



「星の教室」

高田郁 著 (角川春樹事務所)

夜間中学に入学した20歳のさやか。さまざまな理由で中学を卒業できなかった同級生と過ごすうちに、親への不信感や学歴コンプレックスから解放されていく。

新着図書

- ゲッターの娘たち (ジュディ・パタリオン)
- 地下鉄サリン事件はなぜ防げなかったのか (垣見隆)
- 僕には鳥の言葉がわかる (鈴木俊貴)
- 「免疫、マジわからん」と思ったときに読む本 (中尾篤人)
- ぜんぶ味わう！国産レモンまるごとレシピ (河井美歩)
- 発明が変えた世界史 (祝田秀全)
- ベランダで愉しむ小さな寄せ植え菜園 (たなかやすこ)
- 教養としての日本の文様 (小松大秀)
- 落語家の本音 (『東京かわら版』編集部)
- 楽園の楽園 (伊坂幸太郎)
- 藍を継ぐ海 (伊与原新)
- あえのがたり (加藤シゲアキ)
- 風待荘へようこそ (近藤史恵)
- 遙かな夏に (佐々木譲)
- しらゆきの果て (澤田瞳子)
- 目には目を (新川帆立)
- C線上のアリア (湊かなえ)
- 潮音 (宮本輝)
- オリオンは静かに詠う (村崎なぎこ)
- 雑草と恋愛 (群ようこ)
- 忘れ得ぬ人忘れ得ぬ言葉 (五木寛之)